

野栄中学校 創立50周年

野栄中学校が、昭和39年の野田中学校と栄中学校との統合による創立以来50周年を迎えました。

これに合わせ、12月1日には創立50周年を祝う式典が挙行されました。



50周年記念式典

野栄中学校体育館で12月1日、同校在校生および関係者約50人が参加して創立50周年記念式典が挙行されました。

式中、式典実行委員長の石井康彦さんが「校歌を通して先輩と結ばれ、応援されていることを実感する。学校のシンボルである生徒の皆さんでさらに発展させてくれることを期待する」とあいさつ。続いて来賓からの祝辞がよせられた後、生徒代表の椎名基貴さん（3年・同校生徒会長）が誓いの言葉の中で、「来年は新入生も入り51年目の歴史をつくっていく。先輩への感謝を忘れずに、さらに良い学校にしてほしい」と述べ、半世紀の節目を祝いました。



誓いの言葉を述べる生徒代表の椎名さん

野栄中学校の歩み

昭和39年4月 野栄町立野田中学校、栄中学校を統合。統合当初はそれぞれの校舎を利用し授業などを実施

昭和40年3月～41年7月 校舎竣工（第1期～第3期工事）

昭和41年8月 新校舎にて授業開始（旧校舎は野田、栄両小学校へ移管）

昭和42年7月～48年6月 プールや体育館などの付帯施設竣工

昭和61年～63年 文部省から「格技指導推進校」に指定。剣道の指導に注力し、千葉県表彰および全国表彰を受賞

平成9年、10年 千葉県知事から「環境学習推進拠点校」に指定

平成11年、12年 文部省から「環境のための地球学習観測プログラム校」に指定

平成14年4月 新体育館竣工

平成18年1月 市町合併に伴い「匝瑳市立野栄中学校」に校名変更

平成25年12月 新校舎竣工

八日市場サービス券会が知事表彰

地域経済活性化に寄与



市長に受賞を報告した同会の皆さん
（11月27日・市役所）

八日市場サービス券会が11月20日、地域経済の活性化や発展に貢献されている中小企業や商店街、従業員をたたえる「千葉のちから・中小企業表彰」を受賞しました。

同会が38年間続けてきた統一ポイントカード（ユートリーカード）の運営や抽選会開催などの活動を通して地域活性化に貢献したことが認められてのもの。会長の岩井清さんは、「40年、50年と続いていくように、これからも頑張りたい」と会の展望を語りました。

シニアクラブ演劇集団に警察感謝状

寸劇で振り込め詐欺撲滅へ



右から同団体の中川さん、菅野さん、越川さん、川島匠彦警察署長

振り込め詐欺撲滅に向けて寸劇を通じた広報啓発を行い、安全で安心なまちづくりに貢献したとして、匝瑳市シニアクラブ演劇集団に11月27日、県警本部から感謝状が贈られました。

同団体は、10月16日に千葉市で開かれた「2014地域防災ボランティア県民大会」で、匝瑳警察署員とともに寸劇を披露。感謝状を受け取った同団体座長の越川武子さんは、「高齢者の被害が少しでも無くなるよう呼びかけていきたい」と意欲を見せました。

日頃の更生保護活動をたたえる 千葉県更生保護大会

県下の更生保護関係者約900人が一堂に会して功労者の顕彰を行う第58回千葉県更生保護大会が11月20日、千葉県東総文化会館で開かれました。

大会では、長年にわたって刑務所慰問などを続け、法務省特別矯正監も務める俳優で歌手の杉良太郎さんを招いて講演を実施。続く式典では、罪を犯した人の更正・自立を助け、犯罪の予防に努めるなどの活動に功労があった個人・団体への表彰などが行われ、参加者は大会を通して更生保護活動への決意を新たにしました。



法務大臣表彰を受賞した県内の保護司ら

民芸品づくりを体験 ひょうたん絵付け教室

下富谷コミュニティセンターで11月29日、下富谷ひょうたん民芸倶楽部によるヒョウタンへの絵付け教室が行われました。今回の絵付け教室は、働くことに悩みを抱える若者をサポートする「ちば北総地域若者サポートステーション」から支援を受けている6人が参加。同倶楽部の代表・加瀬功一さんが講師を務め、新年の干支となる羊を描きました。加瀬さんは「集中して絵を描くことで、作品を完成

匝瑳高校大木さん(4区)からアンカー・高橋さん(5区)にタスキが渡る(仲町中継所)



匝瑳高校女子が初優勝
東総毎日駅伝大会

市役所を発着とする1周17.8kmのコースで12月7日、第68回東総毎日駅伝大会が開催され、大会史上最多の105チーム・525人が参加し健脚を競いました。

当日は、肌を刺すような冷え込みの中、10時と10時30分の号砲とともに、一般、高校、中学校、青年、女子の各々がスタート。各チームそれぞれがタスキに思いを込めて東総路を駆け抜け、沿道からは温かい声援が送られていました。地元勢では、匝瑳高校が女子の部で初優勝に輝きました(各部門の上位3チームは11ページに掲載)。



下塗りから入り、色付けに進む。右下は完成したひょうたんヒョウタン

させる喜びや素晴らしさを経験してもらえたら」と話し絵付け作業に熱心に取り組む参加者を見守っていました。



ドライバーに交通安全を呼びかけ

匝瑳警察署で12月10日、防犯協会や交通安全協会など関係団体も集まっての特別警戒出動式が開催されました。式では、川島勝治署長が「皆さんの尽力をもって安心・安全な町をつくっていききたい」とあいさつ。事件・事故が起こりやすい年末年始に向けて、改めて気を引き締めました。終了後は、車両による街頭パトロールと併せ、警察署前でのチラシ配布などでドライバーに交通安全を呼びかけました。

年末年始特別警戒出動式

新年に向け気を引き締める

難読地名交流から協定締結へ 兵庫県宍粟市と災害応援協定

難読地名が縁となって平成24年度から交流を深めている兵庫県宍粟市と本市は、災害時の相互応援協定を締結しました。これまでの相互訪問交流を発展させるための第一歩として結んだもので、どちらかの市が被災した場合の食料



太田匝瑳市長と福元宍粟市長(右)

や水、衣料品といった生活必需品の提供をはじめ、応急復旧の協力や被災者の一時受け入れなどが内容。調印式は11月22日に、太田匝瑳市長、福元晶三宍粟市長の他、両市の商工会長が出席して、宍粟市役所で行われました。